



小値賀っ子だより



「島から日本一楽しい学校を」 令和2年1月8日 第11号 校長 重村誠一郎

新年のスタートです



2020年がスタートしました。年末年始も冷え込む日は少なく感じましたが、ご家族でお元気に過ごされたでしょうか。皆様にとってよい一年となりますようお願いしております。

私は先日成人式（3日）と消防出初式（6日）にそれぞれ参加しました。成人式では小学生の太鼓の演舞があり、新成人の皆さんが感動している様子がこちらにも伝わってきました。また、出初式にはたくさんの子どもが来ており、消防団の凛々しい姿が、子どもたちの目にあこがれとして映っていると感じました。



学校では、3学期がスタートしました。3月までの登校日数はわずか50日ほどです。この短い期間に「学年のまとめ」「進級・進学への心構え」「6年生との思い出作り」等々がぎゅっと詰まった3学期になります。一人一人が新年の節目にめあてを持ち、一日一日を大切に過ごそう、始業式で子どもたちに話をしました。

3学期も職員一同、子どもたちの教育活動に全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、今後とも学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【新しい職員の紹介】

1月から神川美代子さんが町雇用の教育支援員として、本校職員に加わりました。学習や生活等、あらゆる場面で子どもたちに関わり、サポートしてくれます。以前は養護教諭として本校・分校ともに勤務経験があり、保護者の中にもご存知の方が多いことと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【ホームページのリニューアル】

学校のホームページについては、不具合が多かったこともあり、これまで長い期間更新がなく、大変申し訳ありませんでした。このほど町の方で新たにシステムを導入いただき、本校・分校ともに右図のようなイメージで1月中の運用開始が決まりました。子どもたちの様子や行事予定などをアップしていきますので、ぜひご覧くださいますようお願いいたします。



